



## 予選レポート

### 2023/10/28 Rd-8 鈴鹿サーキット

天候：晴れ 気温：19℃ 出走台数：22台

新型車両 SF23 が導入された 2023 シーズン。全 7 大会 9 戦の内 7 戦を終えて迎える最終第 7 大会は、昨年に引続き土曜日に Rd8、日曜日に Rd9 の 2 レース制で開催される。

土日の 2 日ともに、午前に Q1&Q2 のノックアウト予選、午後に 31 週の決勝戦となり、スピーディーな展開のなか各セッションにおいて白熱したバトルが繰り広げられるだろう。

**A 組** 太田選手はまず中古タイヤでコースイン。チェックランを行うと新品タイヤに履き替え、残り 5 分を切ったタイミングでアタックへ。第 3 セクターで全体ベストを記録するも、第 1 セクター、第 2 セクターでライバルに届かず 3 番手で第 2 予選へ。

**B 組** 牧野選手も、開始すぐにユーズドタイヤを履いてコースイン。車両の感触を掴み、予選残り 5 分のタイミングでニュータイヤを履いてコースイン。慎重にタイヤを整えアタックに入る。全区間で僅差の戦いとなり、僅か 0.095 秒差の 4 番手で第 2 予選へ進む。

第 1 予選上位 12 台で争われる第 2 予選。チームは少し遅めの残り 4 分 30 秒に 2 台をコースインさせた。1 週のウォームアップを終え、アタックに入ったそのタイミングで、65 号車がコースオフし赤旗が提示されセッションは中断となる。予選再開後の残り時間は 3 分。牧野選手は新品タイヤを装着、太田選手はすでに温まった中古タイヤのまま、1 ラップオンリーのアタックへ向かう。ニュータイヤの牧野選手は第 1 セクターでタイヤが十分に機能しなかったか 3 位で、逆に太田選手は最終セクターでタイムが伸びず 4 位で予選を終え、午後の決勝を 2 台揃って 2 列目からスタートすることとなった。

#### 5：牧野任祐選手 予選 3 位 (第 1 予選 B 組 4 位 第 2 予選 3 位)

前戦もてぎで車が全損になり、新車で臨む予選となりました。新たな車のフィーリングを確かめながら、第 1 予選を通過し、第 2 予選に向けてもセットアップを行いながらアタックに向かいました。第 2 予選の赤旗が出たタイミングで第 1 セクターを通過していて、再開時にこのままユーズドタイヤで行くか、新品タイヤに換えるか悩みましたが、ライバルの動きも見て新品でアタックすることに決めました。どちらが良かったか結果的には、あまり差がなかったように感じます。もてぎのクラッシュから新車を整えしっかりと準備してくれたチームに報いるためにも、午後の決勝、優勝を目指したいです。

#### 6：太田格之進選手 予選 4 位 (第 1 予選 A 組 3 位 第 2 予選 4 位)

予選はポールを狙っていましたが、その自信もありました。赤旗中断になったことで戦略が分かれ、4 位で予選を終える事になりましたが、車も自分自身も高い次元にいることはわかっています。まずはスタートに集中し、アグレッシブに攻めて上位フィニッシュを目指します。